



校訓「至誠」

母校

元小

学校だより
令和5年6月
川口市立元郷小学校
児童数：474名

過去・未来とつながる私たち

(150周年記念の取組に向けて)

校長 岡田 大助

先日、ミエル川口を会場に「150周年記念展示会」(5/19～5/21 本町小と合同開催)が行われました。本校PTA執行部の皆様のご尽力で、150年の歴史を伝える資料や昨年度児童のみなさんから募集した「モトちゃん150周年 ver」のイラストを展示していただきました。ありがとうございました。会場にメッセージボードが置かれ、本校児童だけでなく、保護者・地域の方や卒業生など様々な方が付箋でコメントを残してくださいました。その一部をご紹介します。

- ・「私の母も、私も、そして私の子供たちも元小の卒業生です！」
- ・「150周年おめでとうございます。昭和25年卒業生より。」
- ・「歴史ある学校に通えて嬉しく思います！」
- ・「150周年おめでとう！これからも元小のこと大切にするね！」
- ・「150才のたんじょうび おめでとう！」
- ・「おめでとう！これからも元気な元小でいられますように！」

元郷小が長年にわたって地域の皆様に愛されていることが改めてよくわかりました。そして元郷小の未来に目を向けたコメントに勇気づけられました。

保護者・地域の皆様とともに、150周年という節目の年を、元郷小の子供たちの学びにつなげたい、学校を愛する気持ちを育み、今後の生き方や将来の夢を考えるきっかけにしたいと思いました。

キーワードは「つながり」です。先人からつながっている思い・願いの上に、現在の元郷小があります。そして、やがて大人になって多方面で活躍し、地域を支えたり故郷として地域を大切にしたりする子供たちの思いや願いは未来につながっています。過去と未来とのつながりは、子供たちにとって普段はなかなか意識するものではありません。しかし、子供たちが過去への感謝と未来への希望を意識できるようにすることは、150周年の今年だからこそ行う意義があるのだと思います。

そこで、本校としては、11月18日(土)の記念式典だけでなく、普段の授業や今年度行う行事の中で150周年を記念する内容を加味し、子供たちの意識を高めていきたいと思っています。保護者・地域の皆様には、例えば昔のエピソードをお寄せいただくなど、ご協力をいただく場面があるかと思いますがどうぞよろしくお願いたします。

ミエル川口での掲示物は、現在、管理棟2階の廊下に掲示しています。

6月

行事予定

日	曜日	生活目標：正しいろうか歩行をしよう 保健目標：歯を大切にしよう	
1	木	(3)奥ノ木市長と「やご救出作戦」/新体カテスト/(56)委員会 こどもを守る運動強化週間～7日(水)まで	
2	金	(全)PTA会費集金日/新体カテスト/(5)全国小学生歯みがき大会	
3	土		
4	日		
5	月	B日課/元気な体づくり運動～23日(金)まで	
6	火	キラキラタイム(プール開き集会)	
7	水	講話朝会/なかよし(たてわり)グループ顔合わせ	
8	木	(全)集金日/(2)読み聞かせ/(456)クラブなし6時間	
9	金	代表委員会	
10	土		
11	日		
12	月	B日課/教育相談週間～16日(金)まで	
13	火	第1回PTA企画運営委員会	
14	水	(全)なかよし遊び	
15	木	(135ひ)歯科健診/(456)クラブ	
16	金	(2)町たんけん	
17	土		
18	日		
19	月	B日課	
20	火	キラキラタイム/スクールカウンセラー来校	
21	水	(3)校外学習(森林公園)	
22	木	児童集会(保健・体育委員会)/(456)クラブ	
23	金	(56ひ)交通安全教室	
24	土		
25	日		
26	月	B日課/校内硬筆展～7/7(金)まで	
27	火	(5)大貫海浜学園	
28	水	(5)大貫海浜学園/(23)授業参観・懇談会	
29	木	(456)クラブなし6時間	
30	金	(46ひ)授業参観・懇談会	

授業参観・懇談会について

都合により、授業参観・懇談会の日程を下記のように変更いたします。

6月28日(水) 2、3年生

6月30日(金) 4、6年生、ひまわり学級

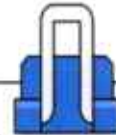
7月 4日(火) 1、5年生



6日はプール開き



児童が楽しみにしている水泳の授業が始まります。耳鼻科の疾病はありませんか？手・足の爪もきちんと切りましょう。髪の毛の長い子は帽子に収まるように工夫しましょう。また、水着が小さくなっていないかなど早目に確認をしてください。



Teacher's column

「自分のことは自分で決める」

生徒指導主任 今野 有里子

生徒指導と聞くと、みなさんは何を思い浮かべますか。いじめ問題や不登校等を思い浮かべた人が多いかもしれませんが、もちろんそれらを未然に防いだり解決したりすることも生徒指導ですが、本来の生徒指導の目的は、児童の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えることです。

その目的を達成するために、学校では、児童の自己決定の場を大切にしています。自分は「何がしたいのか」「何をすべきなのか」、主体的に問題や課題を発見し、解決していくことが重要だからです。

授業では、自分の意見を述べる、観察・実験・調べ学習を通じて自分の仮説を検証する等、自ら考え、選択し、決定する、あるいは発表する等の体験ができるように授業の流れを考えています。また、係活動やクラブ活動でも友達と話し合いながらどのように実践していくか、そのためにどのような準備をするのかを決定しています。

ご家庭ではどうでしょうか。お子さんが自己決定する場はありますか。例えば

- ・どんな服を着ようか？
- ・休日は何をして過ごそうか？

など、お子さんにとって身近なことから決定していく機会を提供できるといいと思います。お子さんがもし「分からない」と答えた場合には選択肢を与えて進んでもらうことから始めてみてはいかがでしょうか。自己決定の場を増やし、お子さんが自分らしく生活していく力を身に付けられるようにしていきます。

いじめ相談件数

5月のいじめに関する相談件数は、10件でした。